

令和7年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 34
ID 150901

【施設状況】

グループ名称	戸隠交流促進施設(交流促進センター)										
指定管理者名	宝光社区						法人番号	7700150020786			
所管課	主	150820	観光振興課 北部産業振興事務所		副						
構成施設	2095	戸隠交流促進施設(交流促進センター)									
施設分類	04	レクリエーション型			施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	02	利用料金制	
施設概要	交流促進センター(食堂、会議室)：平成8年3月設置、木造2階建て556.91㎡										
施設設置目的	都市住民等が滞在型農林業体験を通じて中山間地域に対する理解を深めることにより、都市と中山間地域の交流を促進し、地域の活性化と就業機会の拡大を図る。										
基本方針等	農村・観光地など地域の特性・資源を活用し、郷土料理等の提供及び地元農産物、地場産品等の販売を行う。 これら都市住民との交流促進活動を通じて、農家などの所得の向上・経営意欲の増進を図る。また、地域の各種行事等に施設を活用し、まちづくりに活かす。										
主な実施事業	・郷土料理等の提供及び農産物、地場産品等の販売 ・都市住民との交流促進 ・会議室使用の諸手続き										

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名		宝光社区			当該指定管理者の 指定回数		5 回	
指定期間		令和4年4月1日		～	令和9年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成18年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。							3
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)							

2 施設の有効活用

No. 34

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年比	3
	そばの里二番館	人	10,183	11,485	11,720	7,064	60%	
(特記事項) R7年度:そば打ち担当職人の急病による離職による休館(休館日:R7.5.21～6.12、その後もそば職人が1人となったため営業日を縮小)								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・長野市戸隠交流促進施設(二番館)の管理運営 その他、歴史等に関する資料等の展示、郷土料理の提供、 地場産品の販売、農林業体験に関することなど						
	自主事業	・地藏盆祭(地区伝統行事)への出店			地区内別グループの出店があったため中止			
サービス維持・向上の取組み (広報等)								

3 利用者評価

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	インターネット等	3
		(2) 調査、会議等の内容	インターネット(グーグル)から投稿された口コミと評価(5段階)を調査。 会計時に可能な範囲で利用者から聞き取り調査を実施。	
		(3) 調査、会議等の結果	インターネット口コミ件数6件(令和7年度) 星5 3件 50% 星4 1件 17% 星3 0件 0% 星2 2件 33% 星1 0件 0%	
	利用者からの評価・ 要望・苦情等	(1) 良好とする評価	・駐車場が広くて店も空いていた。 ・天ぷらがサクサクだった。 ・犬連れだったが気を利かせて窓側の席にもらった。	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	・そばの水がよく切れていなかった。 ・そばが乗っていたスノコがプラ製で見栄えが悪い。	
		《対応措置》	・そばの水切りなど対応可能なことを実施していく。	

4 事業収支

No. 34

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和7年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和7年度決算			令和6年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	指定事業	利用料金	10,000	利用料金	0	歳入	使用料	行政財産目的外使用料		使用料	行政財産目的外使用料
		指定管理料	0	指定管理料	0		雑(納付金)			雑(納付金)	
		委託料	0	委託料	0		貸付料			貸付料	
		販売収入等	7,500,000	販売収入等	5,639,415		その他			その他	
		その他収入	0	その他収入	3,596		利益配分			利益配分	
		収入計	7,510,000	収入計	5,643,011	計	0	計		0	
		人件費	3,420,000	人件費	3,711,645	歳出	指定管理料	52,763		指定管理料	52,763
設備管理費		100,000	設備管理費	72,700	委託料		委託料				
備品購入費		0	備品購入費	67,100	需用費		需用費				
修繕費		50,000	修繕費	35,860	役務費		役務費				
光熱水費	700,000	光熱水費	808,903	使用料・賃借料	使用料・賃借料						
事業費	2,715,000	事業費	2,023,172	修繕費	修繕費						
事務経費	135,000	事務経費	170,969	工事請負費	工事請負費						
本社経費	0	本社経費	0	備品購入費	備品購入費						
その他	0	その他	0	その他	その他						
			利益配分								
支出計	7,120,000	支出計	6,890,349	計	52,763	計	52,763				
指定事業損益	390,000	指定事業損益	-1,247,338								
(利益配分を除く) 指定事業損益	390,000	(利益配分を除く) 指定事業損益	-1,247,338								
収入		収入									
支出		支出									
自主事業損益	0	自主事業損益	0								
損益	390,000	-1,247,338	差引	-52,763	-52,763						
人件費比率【人件費(賃金等)／令和7年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									53.9%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☒	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 施設長(非常勤)1名、従事者(常勤)2名、臨時雇用(非常勤)7名 計10名		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	☒	
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	☒	
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか	☒	
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	☒	
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

6 危機管理体制

※ すべて ☒ で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」「4」「5」とする場合は、
評価理由欄に理由を記載してください。

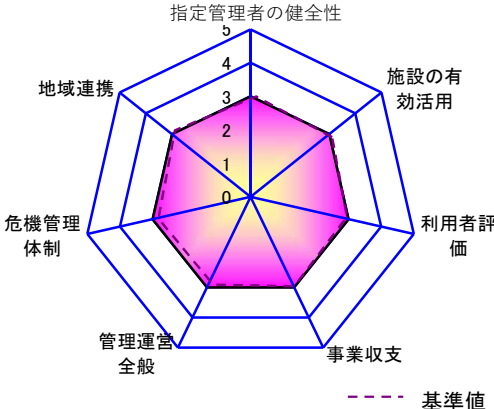
No. 34

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		評価
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	3
	・従事者全員が地元地区を中心に市内雇用 ・主材料、資材は地元業者と農家から購入 ・地域の民芸品、土産品、農産物を販売 ・地域各種団体の施設利用と地域行事への参加協力		

【総合評価】

評価項目		評価	得点	総合評価	
総合評価	指定管理者の健全性	3	6	合計得点	
	施設の有効活用	3	12		
	利用者評価	3	12	60	
	事業収支	3	12		
	管理運営全般	3	6		
	危機管理体制	3	6		
	地域連携	3	6		
	評価理由	そば打ち担当職人の急病による離職という不測の事態が生じたことにより、一時的に営業日の縮小を余儀なくされたものの、適切に運営を維持したことは評価できる。			
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)		
	指定管理者でもあり地元区でもある宝光 社区と施設のあり方について、公共施設マ ネジメント及び個別施設計画に基づき協議 を進め、施設の活用を検討する。	区役員と打ち合わせを重ね、令和8 年度の施設の運営方針、令和9年度 以降の施設の運営方針について一 定の方向性を得た。			
次年度の目標・ 取組み等 (施設所管課)	引き続き、公共施設マネジメント及び個別施設計画に基づき、施設のあり方について地元区と協議を進める。				

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

利用者が見込まれるゴールデンウィークに合わせて開館時期を早め、営業を開始しました。また、繁忙期に備え、臨時職員の確保に努めました。

② 業務の効率化に対する取組み

専従職員は2名とし、例年の入込状況を考慮して随時職員を増減しました。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

近年、専従職員の高齢化が進み、後継者育成が課題となっていました。残念ながら専従職員が入院しその後退職となりました。後継者(そば打ち担当職員)確保に努めましたが例年どおりの営業ができませんでした。

今後は、戸隠郷土料理の提供や地場産品の販売が区の若い世代でも取り組めるよう区全体で検討していくことが重要と考えています。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

D

① 評価理由

施設開設以来継続されてきた蕎麦店として、地域の活性化を願い運営してきましたが、施設従事者の高齢化に対処できずに臨時休業が発生してしまった。

② 次年度以降の取組み

指定管理最終年にあたり、地域の活性化に寄与できる内容となるように区内全体で検討していく。